

ウイルス性肝炎対策（肝疾患コーディネーターの養成・活用）について

H25.3.6 広島県健康福祉局薬務課

1 事業の目的

広島県では、肝がんによる死亡率が全国的にも上位に位置しており（平成 22 年の 75 歳未満年齢調整死亡率 全国 7.6、広島県 10.7；全国 3 位）、肝がんによる死亡率を減少させるためには、キャリアの早期発見及び適切な治療を提供できる体制の更なる整備が必要となっている。

また、平成 23 年 5～6 月に調査した県内の職域における肝炎ウイルス検査の実施率は、33.6%に留まっており、職域における肝炎ウイルス検査の実施率の向上に向けての対策も重要となっている。

そこで、肝炎ウイルス検査の受検勧奨及び陽性者に対する医療機関への受診勧奨を一層強化するため、県・市町の保健師や医療機関の看護師、企業の健康管理担当者等を対象に、肝炎に関する専門的知識を持つ「肝疾患コーディネーター」を養成する。

また、平成 23 年度以降に肝疾患コーディネーターの認定を受けた者に対しても、継続的な研修を行い、最新の知見等を習得させることにより、資質の向上を図る。

【参考】肝疾患コーディネーターの各職場における活動内容

- ・肝炎ウイルス検査の受検勧奨
- ・キャリア、患者への受診勧奨・保健指導
- ・キャリア、患者、家族への相談対応
- ・正しい知識の普及啓発 等

2 事業の概要

(1) 養成対象者及び養成人数

ア 対象者；市町の保健師、医療機関の看護師、企業又は検診機関の健康管理担当者等

イ 養成人数；200 名程度

(2) 講座の種類及び会場

ア 養成講座；県内 2 会場（広島、福山）、各 2 日

イ 継続研修；県内 2 会場（広島、福山）、各半日

(3) 内容

ア 養成講座

ウイルス性肝炎に関する知識、肝疾患患者に対する精神的ケア（相談対応）、広島県における肝疾患対策（治療費助成制度等）等

（講座終了後の認定試験に合格した者に対し、認定証を交付）

イ 継続研修

肝炎治療に関する最新の知見等

【参考】

平成 23 年度実績（養成講座）

会 場	広島会場	福山会場
開催日	H23.10.24	H23.12.18
受講者数	50	66
認定者数	47	58

平成 24 年度実績

ア 養成講座

会 場	広島会場	福山会場
開催日	H24.8.26 H24.9.2	H24.9.15 H24.9.22
受講者数	116	58
認定者数	107	54

イ 継続研修

会 場	広島会場	福山会場
開催日	H24.10.6	H24.10.28
受講者数	39	40

3 肝疾患コーディネーターに対する活動支援について（案）

(1) 肝疾患コーディネーターについての県民への周知

県民への幅広い周知（県ホームページ，広報紙，資料提供，健康管理手帳など）により，患者等が身近に相談できる体制を整備するとともに，コーディネーターとしての活動機会を確保する。また，肝疾患相談室と連携強化が可能。

(2) 肝疾患コーディネーターの資質向上

肝疾患コーディネーターの活動内容を県ホームページに掲載するとともに，養成講座や継続研修等を通じて活動事例を紹介することにより，各コーディネーターの活動を支援する。

4 平成 25 年度スケジュール（案）

H25 年度	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
養成講座	募集要項作成	受講募集 広島会場 福山会場	認定証交付	
継続研修		募集要項作成	受講募集 広島会場 福山会場	修了証交付

※ひろしま肝疾患コーディネーター認定状況

(人)

	県	市町	医療機関	企業・ 健保組合	検診機関	その他	合計
H23 年度	8	20	68	6	1	2	105
H24 年度	4	14	114	12	6	11	161
合計	12	34	182	18	7	13	266